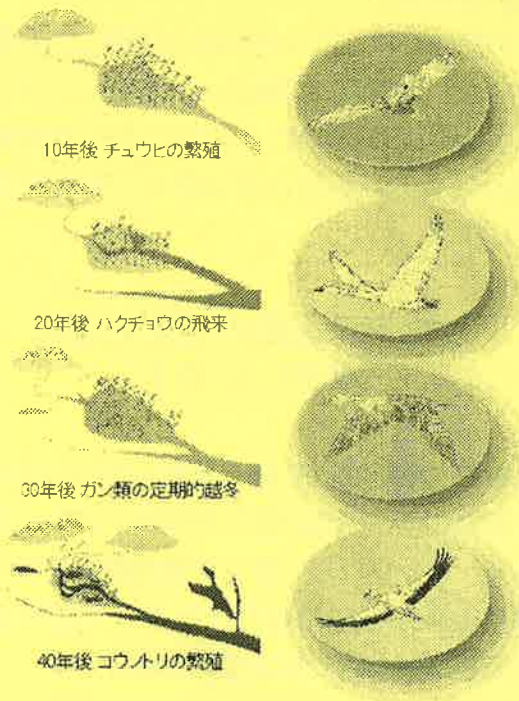


流域ぐるみで足尾と 渡良瀬の自然を再生!!

わたらせ未来プロジェクトは、渡良瀬川流域の人たちが協力し合い、渡良瀬湿地帯（遊水池）と足尾に豊かな自然を取り戻す NPO のプロジェクトです。未来に向けて渡良瀬川流域の上流と下流の交流を進めるとともに、渡良瀬湿地帯の自然を再生し、20 年後にチュウビの繁殖、30 年後にガン類、40 年後にコウノトリそして、50 年後にツル、100 年後にトキがすむことが出来る自然と人間の共存を目指します。

わたらせ未来プロジェクト
生きものがつなぐネットワーク



あなたも参加してみませんか！

- 渡良瀬湿地帯でのヨシ刈り、防火帯づくり
- 渡良瀬湿地帯での自然観察会、ゴミ拾い
- ドングリの里親
- 足尾での植樹&ドングリ拾い・
- ウォーク the わたらせ
(渡良瀬川流域を歩こう)
などのイベントを実施しています。

★ドングリ里親&会員募集中★

わたらせ未来プロジェクトを企画運営する「わたらせ未来基金」は、会費や寄付金などで運営されている市民団体です。ぜひ、会員になってわたらせ未来プロジェクトを応援してください。

会員の方には、わたらせ未来プロジェクトの情報やイベント案内を定期的にお送りいたします。

ドングリ里親： 1口 1000円（初回のみ）

会員種別と年会費

一般会員：	1口	2000円
法人・団体会員：	1口	5000円
子ども会員：	1口	300円
賛助会員：	1口	10000円

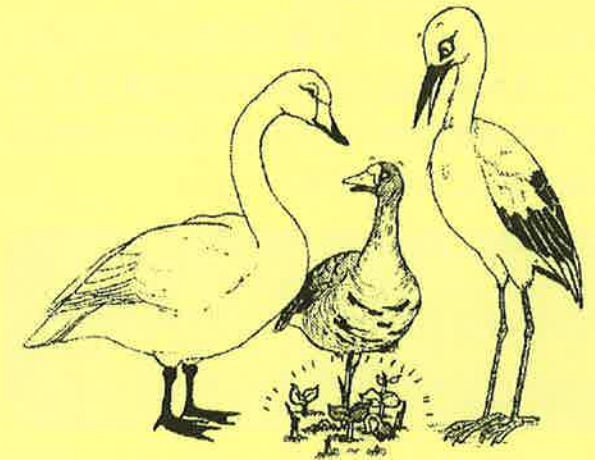
郵便振替口座：00160-1-12481

口座名：わたらせ未来基金

通信欄にドングリ里親・会員種別をお書きください。

ご寄付も同じ口座で承っております。

わたらせ 未来 プロジェクト



わたらせ未来基金

〒328-0053 栃木県栃木市片柳町 4-16-1

電話・ファックス 0282-23-1078

電子メール tani@eco-online.org

Web <http://www.eco-online.org/watarase/>

NPO わたらせ未来基金

日本有数の ヨシ原を守ろう！

地場産業と連携して自然を守る

渡良瀬湿地帯（遊水池）には、本州最大の広大なヨシ原（3300ha）、そのヨシ原を維持してきたのは、地場産業であるヨシ産業です。わたらせ未来プロジェクトは、地場産業と連携して、ヨシ原を保全します。小学校では、ヨシ刈りやヨシズ編みを地域学習として取り組んでいます。出来上がったヨシズは足尾緑化に役立てます。

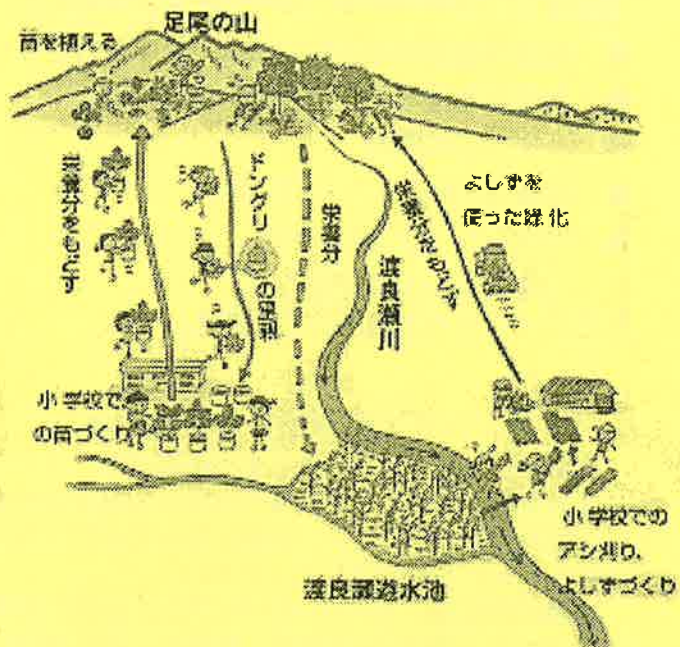
足尾の山に栄養分を戻す

足尾の山は土と共に栄養分も流出してしまいました。木を育てるには、栄養分が必要です。そこで、渡良瀬湿地帯のヨシでつくったたい肥を足尾の森林復活に利用します。

お宝さがしプロジェクト 湿地帯のタイムカプセル

渡良瀬湿地帯の湿地再生に向けて、渡良瀬湿地帯の土を利用して、周辺学校に浅い池（ビオトープ）を作っています。これまでに30年以上前と思われる植物が芽生えてきました。

専門研究者と連携して、ビオトープから植物復活の科学的なデータを得て、今後の湿地再生を価値あるものにしていきます。



* 21世紀子供百科「地球環境館」p119より

上流と下流を結ぶ

渡良瀬川上流の足尾では、約100年前から続いた足尾製錬所の煙害で、草木が枯死して広大なはげ山がつけられました。それは土壌（土）も流出して岩が剥き出しになる凄まじいものでした。一方、下流の渡良瀬湿地帯は、野生生物を守りながら広大なヨシ原を保全することが大きな課題となっています。そこで、わたらせ未来プロジェクトは、これらの課題に上流と下流の交流事業を通して取り組んでいます。

足尾にふるさとの森を 復活させよう！

ドングリの里親募集中！

国と栃木県により、緑化事業が進められ、緑は戻りはじめましたが、外来種や足尾に元々なかった植物がほとんどです。しかし、足尾に昔いた野生生物を呼び戻すには、足尾に元々あった森を復活させる必要があります。そこで、足尾に元々あった植物（ドングリ）を育てて、大きくなったら足尾に植え戻し、足尾にふるさとの森を取り戻していきます。

そのためには、たくさんの人の協力が必要です。私たちは、渡良瀬川流域の人たちにドングリの里親を呼びかけています。そのドングリは足尾でまだ緑が残っているところで拾って里親希望者に配布します。

上流下流協働の植樹活動に 参加しよう！

上流の「足尾に緑を育てる会」や日光森林管理署と協力して、下流のヨシズやヨシのたい肥を利用して、ドングリから育てた苗の植樹を行います。この植樹を積み重ねることによって足尾を昔あったふるさとの森に変えていきます。